

引き渡しの方法について

1 目的 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」の発表等、緊急時にお子さんを安全かつ確実に保護者の方へ引き渡すこと。

2 引き渡し場所 運動場（天候などにより、体育館や各教室などに変更する可能性があります。）

3 方法

①担任にお子さんの名前を告げます。

②お子さんを引き取り、担任のチェックを受けます。

③お子さんとともに下校をします。

4 お願い

- ・担任のチェックを受けずに、お子さんとともに下校することのないよう、くれぐれもお願いします。
- ・万が一、お子さんの引き取りを知人に頼む場合は、必ず、事前にご連絡をください。確認が取れない場合は、下校させられないこともあります。



※参考資料

警報等発表時、災害時における児童の登下校および対応

次のような状況の時、臨時休業（休校）となります。

【登校前】

- ア) 朝6時の段階で、「蒲安市」に**暴風（暴風雪）警報**が発表されているとき
 - イ) 「伊勢・三河湾」に**津波警報・大津波警報**が発表されたとき
 - ウ) 「蒲安市」に**土砂災害警戒情報**が発表されたとき
 - エ) **南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）**が発表されたとき
（学校から「授業再開」の連絡がされるまでは、臨時休業〈休校〉）
 - オ) 「蒲安市」に「**震度5弱**」以上の地震が発生したとき
（学校から「授業再開」の連絡がされるまでは、臨時休業〈休校〉）
 - カ) Jアラート発令時、弾道ミサイル攻撃対象地域となったとき
（午前10時までに安全が確認された場合は、安全に注意し、登校）
 - キ) 上記以外の場合で、学校から安心ひろめーる等で「休校」の連絡があったとき
- ※ 道路冠水や破損、局地的な強風、大雨等により登校が危険な場合は、保護者の判断で自宅待機させ、速やかに学校へ連絡する

【登校・下校中】

- 登校中にアの気象警報が発表されたとき、または、登校・下校中にイ～エの状況になったとき
→帰宅し自宅待機
（ただし、自宅に家族がいないなどを含め、登校した方が安全だと判断される状況の場合は、一旦学校に避難する）
- 地震発生の場合
→安全な場所や避難場所（含、受け入れ可能な家）に避難。その後、学校か自宅か近い方に避難
- ※①親子で通学路を点検して「安全な場所」「避難場所（避難受け入れ家庭）」について確認しておく
- ※②学校に避難した児童についてのその後の対応は【**在校時**】と同様
- Jアラート発令時、弾道ミサイル攻撃対象地域となったとき
→できる限り速やかに頑強な建物に避難する。近くに建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。その後、学校か自宅か近い方に避難

【在校時】

- 在校時にア・イの気象警報が発表されたとき、または、ウ～カの状況になったとき
→安全確認の上、速やかに下校させます。
- ※①あらかじめ学校から引き渡し下校の依頼がある状況の場合は、連絡がなくても、保護者の方は迎えに来てください。但し、途中の道路等の状況や学校へ向かうことが危険であると判断される時は、決して無理をしないようにしてください。保護者が迎えに来ることのできる状況になるまで、児童を学校に待機させます。
- ※②一斉下校による通常下校の連絡があった場合、通常の時刻での下校になります（下校時刻変更の場合はあらためて連絡します）。